

1 前提

該当する地域	県中部 平坦砂丘地
設定した経営規模	巨峰 無加温 10 a、デラウエア 無加温 20 a、ピオーネ 無加温 10 a、ロザリオビアンコ 無加温 10 a
自家労働	2.0人
その他	①運搬は、軽トラック、動力運搬車等による ②灌水は、スプリンクラーによる ③出荷は個人選果による共同出荷

2 作付体系

年次	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
各年次													

凡例：——栽培期間、●ハウス被覆、◇整形・摘房、▼植調剤処理、■摘粒、◎傘かけ、□収穫・調整・出荷、△せん定

3 施設機械装備

但し R = (1 - 残存割合) (単位：円)

種類	構造能力	面積 台数	取得価額	本作目 負担率	負担価額 (A)	償却額 (B) (A) × R	耐用 年数 (C)	年償却額 (D) (B) ÷ (C)	経過 年数 (E)	期首現在 価額 (F) (A) - (D) × (E)	自己資本 割合 (G)	自己資本 利子 (F) × (G) × 利率
作業場	木造瓦葺、モルタル	50 m ²	2,910,000	20	582,000	582,000	15	38,800	8	271,600	100	10,864
ブドウ棚	鉄柱鉄線	50 a	2,521,515	20	504,303	504,303	14	36,022	7	252,152	100	10,086
パイプハウス	鉄パイプ	50 a	14,550,000	20	2,910,000	2,910,000	14	207,857	7	1,455,000	100	58,200
動力運搬車	6.3ps 積載600kg	1 台	610,050	20	122,010	122,010	7	17,430	4	52,290	100	2,092
動力噴霧器 (可搬式)	30L/min	1 台	248,850	20	49,770	49,770	7	7,110	4	21,330	100	853
管理専用機	3.0ps	1 台	142,828	20	28,566	28,566	7	4,081	4	12,242	100	490
軽トラック	660cc	1 台	850,000	20	170,000	170,000	4	42,500	2	85,000	100	3,400
ぶどう樹	巨峰	10 a	198,096	100	198,096	198,096	12	16,508	6	99,048	100	3,962
合計			22,031,339		4,564,745	4,564,745		370,308		2,248,662		89,946

4 育成費の明細

(10a当たり：円・時間)

齢	使用する資材等	使用量	単価	費用・収入	金額	同左累計額	労働時間
1年生	苗木 改良資材他 フロンサイド他 支柱他	40	1,732	種苗費	43,300		
				肥料費	24,609		
				農薬費	6,766		
				諸材料費	9,936		
				計	84,611		
2年生	改良資材他 ホーマコート他 支柱他			種苗費	0		
				肥料費	14,017		
				農薬費	8,068		
				諸材料費	91,400		
				計	113,485		
						84,611	166
						198,096	250

5 技術体系 (10a 当たり)

作物名	品 種	栽培様式・作型	10a 当たり収量	ほ 場 条 件	作付面積
ぶどう	巨峰	無加温	1,400kg	平坦 砂丘地	10a

項目 作業名	耕 種 基 準			作 業 基 準					
	作業期間 (月/旬~月/旬)	使用資材名	使用量	作業機名	作業精度及び方法	10a 当たり作業時間			燃 料 消費量 (ℓ/10a)
						機械利 用時間	組 人員	延労働 時 間	
整枝・せん定	11/下~1/下	せん定鋏 せん定鋸 誘引ひも テープナー テープ 針 (新梢管理にも使用)	0.1丁 0.1丁 2kg 0.1丁 2巻 1箱	動力運搬車	○WH型整枝短梢せん定。	0.5	1.0	17.0	ガソリン 0.5
施 肥	9/上~6/上	高度化成 有機化成 被覆尿素肥料 有機質肥料 加里質肥料 苦土質肥料 ホウ砂	50kg 20kg 10kg 190kg 10kg 20kg 500g	動力運搬車	○年間窒素量27.3kg。 〈北条ぶどう施肥基準設計書〉	0.5	1.0	2.3	ガソリン 0.5
土 壤 改 良	9/中~10/中	粗有機物 有機化成 リン酸質+石灰質肥料	3,000kg 100kg 80kg	バックホー 動力運搬車 管理機	○深耕、中耕。	7.0 3.0 0.6	1.0 2.0 1.0	17.0	軽油 7.0 ガソリン 3.0
除 草	5/下~7/下			管理機	○ロータリーによる反転鍬うち。	3.0	1.0	3.0	ガソリン 3.0
灌 水	2/上~9/中			スプリンクラー (畑かん施設)		95.0	1.0	10.5	
新 梢 管 理	3/下~8/下	テープナー テープ	0.1丁 8巻	人力	○テープによる棚付け。		1.0	23.0	
植調剤処理	5/上 5/上~中	ストマイ液剤散布 ジベチル錠 フルメト	300cc 5錠 50ml	人力 ラクラカップ	○展葉8枚頃散布 (農薬と混用) ○一発浸漬処理25ppm ○一発浸漬処理10ppm	19.0	2.0	14.0	
整 形 摘 房	4/中~6/上	摘粒鋏	0.2丁	人力	○1新梢1房、10m2当たり35房。		2.0	37.5	
摘 粒	5/下~6/中	摘粒鋏	0.2丁	人力	○1房30~35粒。		2.0	31.0	
傘 か け	6/中~6/下	傘 (3年使用) ホチキス 針	3,500枚 0.2丁 8箱	人力			2.0	14.5	
防 除	3/下~10/中	殺虫剤 石灰硫黄合剤 スミチオン水和剤 スプラザイト水和剤 シロテナボン水和剤 ジェイエース水溶剤 ハマキロン-N パリアート顆粒水和剤 グイジン水和剤34 モスピラン水溶剤 殺菌剤 ホマイコート水和剤 ベンコセブ水和剤 アリエティック水和剤 ボリベリン水和剤 パースト顆粒水和剤 ストロビートライフロアブル ICボルト-48Q	10ℓ 250g 167g 300g 469g 100本 37g 400g 150g 2kg 250g 500g 300g 201g 150g 20kg	動力噴霧機	○鳥取県病害虫防除暦 (巨峰)	1.5	1.0	7.0	軽油 30.0

技術体系

項目 作業名	耕 種 基 準			作 業 基 準					
	作業期間 (月/旬~月/旬)	使用資材名	使用量	作業機名	作業精度及び方法	10a当たり作業時間			燃 料 消費量 (% / 10 a)
						機械利 用時間	組 人員	延労働 時 間	
収穫・出荷	7/下~8/中	摘粒鉢 包装用段ボール他	0.2丁	軽トラック	○調製箱詰め共同出荷。	1.5	2.0	113.0	ガソリン 3.3
ハウス管理	2/中~9/上	被覆資材(3年使用) 押えバンド(3年使用) 結束ひも(3年使用)	1,500㎡ 6巻 2巻	人力 動力運搬車	○2月下旬被覆、9月上旬除去。		6.0	124.0	
その他管理		C X 芽傷鉢 針金	2% 0.1丁 3kg	動力噴霧機 ストップ 軽トラック	○C X 10倍液散布、芽傷処理。 ○防霜。 ○棚直し。 ○通園管理等。	0.5	2.0	3.0	ガソリン 0.5
							1.0	12.0	灯油 60
						4.5	1.0	4.5	ガソリン 9.9
合 計								437.3	

6 経営試算(10a当たり)

区分	科目	金額	説 明	
粗収益	主産物価額③	1,280,000	生産量①: 1,600 kg 単価②: 800 円/kg	
	主産物価額	0	生産量: 単価:	
	主産物価額	0	生産量: 単価:	
	副産物価額④	0		
	計 (A)	1,280,000		
生 産 費	種 苗 費	0		
	肥 料 費	43,002	使用資材等は技術体系のとおり	
	農 薬 費	39,859	〃	
	諸 材 料 費	17,853	〃	
	動力光熱費	16,550		
	農 具 費	36,974	機械負担価額×4%	
	建物等修繕費	99,643	建物・構築物負担価額×1%	
	賃 料 料 金	7,672		
	共 済 掛 金	13,537		
	雇 用 労 賃	9,520		
	減価償却費⑤	370,308	別表のとおり	
	土地改良費	5,000		
	支払地代⑥	0		
小計 (B)	659,917			
費	販売費一般	出荷資材費	59,520	
	管理費	販 売 諸 費	227,200	
		諸税負担金	8,194	農協賦課金、車検料、固定資産税
		事務研修費	12,320	農業新聞購読料、電話代
		支払利息⑦	0	借入資本利子率2%
		小計 (C)	307,234	
経 営 費 (D)	967,151	注) (D) = (B) + (C)		
家族労働費見積額 ⑧	531,570	農 従 労 働 時 間: 393.9 生産管理労働時間 15.0 1,300 円/時間		
支払利子・地代算入生産費(E)	1,498,721	主産物単位当たり 937 円/kg 注) (E) = (D) + ⑧ - ④		
自己資本	流動資本利子⑨	22,568	注) ⑨ = ((E) - ⑤ - ⑦) / 2 × 0.04	
利子(F)	固定資本利子	89,946	利子率4%	
自 作 地 地 代 (G)	17,000			
全算入生産費 (H)	1,628,236	生産物単位当たり 1,018 円/kg 注) (H) = (E) + (F) + (G)		
所 得 (I)	312,849	時間当たり 765 円 注) (I) = (A) - (D)		
所 得 率 (J)	24	注) (J) = (I) ÷ (A) × 100		
農企業利潤 (K)	-348,236	注) (K) = ③ - (H)		
家族労働報酬 (L)	183,334	時間当たり 448 円 注) (L) = (I) - (F) - (G)		
農業資本利潤 (M)	-218,721	注) (M) = (I) - ⑧		

